

知っておきたい保険のはなし

猫劇場

～働けないときの保障は大丈夫？
そんな時、住宅ローンはどうする？のお話編～

じゅじゅ
寿
すっかり昔の
お姉さん猫



はっば
わがまま、
気がまぐれな
妹猫

知っておいたら役に立つ保険の知識。でも、難しくてよく分からない…。そんな保険のおはなしを、寿寿とはっばが分かりやすく解説します。


監修/アストのほけん

 日本人の死因の3分の2は三大疾病。これって有名な話よね。

 なによ唐突に…まあ、そうね。
不慮の事故って、実は死因の3%とからしいじゃない？

 そう。勿論、三大疾病で亡くなるなんて考えたくないけれどね。
でも安心して。医療はどんどん進歩しているの。三大疾病になっても、すぐに亡くなることって今ではそうそう無いのが現実よ。


 ああ、確かにー！「がんは治る病気です」なあってよく聞くんね。
新しいお薬とか新しい医療技術とか。色々良いのが開発されているってことよね。


 すごい世の中よね！ただし。その新薬や新技術を試すにも、お金はどんどん必要になるわよ？
そこは勿論、医療保険でカバー出来ている…わよね？


 もっとろん！だから何の心配もないの！安心ね♪

 さっすが♪でも。何の心配もない？安心？本当に？そうかしら？


 えっ、ちょっとなによ…ココは「保険でカバーで安心！」の流れじゃないの？え、何？まだダメ？

 闘病生活中の生活費と、住宅ローン。ここは忘れちゃいけないところ！
4人家族のお父さんが、がんになって闘病生活を始めたとするじゃない？通院しながら通常通りの勤務が出来たり、有給が使えているうちはお給料は変わらないけれど。
働けなくなった場合、有給も使い果たしたら、その後の会社からのお給料はストップよね。
国からの傷病手当は、お給料の3分の2。全額じゃないの。


 うわぁ…っていうか、え？そうなんだっけ？
傷病手当！全額じゃないってどういうことよ。
医療保険や色々があっても、家族に入院や通院している人がいれば、看病や付き添いにお金がかかるとか、パートに行けないとか。色々が大変になってくるのにさぁ。

 そうなのよ…更に恐ろしいことに、この傷病手当、1年6ヶ月で打ち切りになるの。がん治療って、5年かかると言われているのね。その後は、全くの無収入になってしまうというわけ。住宅ローンの返済が滞ってしまうと、最終的にはお家を手放すことになるわよね。
更に最悪のケースが、その後にお父さんが亡くなることね。お家もない、お金もない、働き手のお父さんも居ない…。

 ええー！！！！
ちょっと！そんなの困るじゃない！どうしてくれんのよ？！

 最近の住宅ローンには三大疾病になると支払いが免除されるというタイプもあるの。高いけどね。
そうでなくても、住宅ローンは亡くなれば支払免除になるタイプが多いけれど、そうではないタイプもあるから確認が必要よ。

 ついつい治療や通院のことばっかに目がいっちゃうけど…
自分のお家のごとも、しっかり考えなくちゃのねえ。

 その通りね。勿論、働けない間の生活費に関してもしっかり備えをしておくことが大切よ。
それに加えて「もしもの時、住宅ローンの返済に関してどうなるのか？」の確認は必須！

 しっかり確認して、ちゃんと備えてくださいにゃ！